



保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の説明・注意事項に従った正常な使用のもとで故障した場合、無償にて修理または交換をさせていただきます。本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼下さい。

※保証期間内でも次のような場合は有償での修理、交換になります。

- 1、誤ったご使用方法、不当な修理・改造による故障や損傷、並びに激しい衝撃による破損。
- 2、業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
- 3、地震、火災、落雷、その他天変地異ならびに公害や異常電圧、その他外部要因などによる故障または損傷。
- 4、本書の提示がない場合。
- 5、本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 6、本体の使用または保管中に生じた外観上の変化（色褪せ等）は、保証の対象外となります。
- 7、消耗品、消耗部品の交換

- 保証期間はお買い上げの日から1年間となっております。
- 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。保証書の提示がない場合やお買い上げ日が確認できない場合は、保証いたしかねます。ご了承ください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。
- ご転居の場合やご贈答品等で、お買い上げの販売店にご依頼になれない場合は、発売元の大作商事株式会社までお問い合わせください。

Fresh pack-PRO

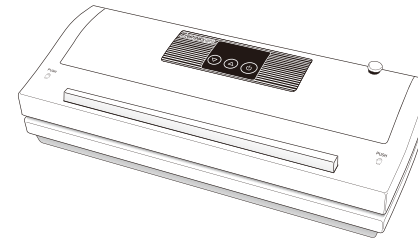
DFP600A

家庭用 真空パック器

保証書付き

取扱説明書 USER MANUAL

この度は、「Fresh pack-pro」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございました。安全に、効率よくお使い頂くために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。この取扱説明書には保証書が付いています。お読みになられたあとも、いつでも取り出せるところに保管してください。



もくじ

| | |
|-------------------------------|-----|
| 安全上のご注意 | 1~2 |
| はじめに | 3 |
| 各部の名称 | 4 |
| • 真空パックの作り方 | 5~6 |
| • 真空パック用袋の作り方 | 7~8 |
| • シール（接着）だけ行う場合 | 9 |
| <small>（別売専用ロール使用の場合）</small> | |
| • 容器用カバーの使い方 | 10 |
| 食品別真空保存期間 目安表 | 11 |
| お手入れ | 12 |
| フレッシュバッグの再利用について | 13 |
| 故障かな?と思ったら | 13 |
| 仕様 | 14 |
| 消耗品 | 14 |
| アフターサービスについて | 14 |
| 保証書 | 裏面 |

一般家庭用
業務用として使用しないでください。



このマークは電気用品安全法の適合検査を行う株式会社コスモス・コーポレーションが製品の安全基準を証明するマークです。





安全上のご注意

ここに表示した注意事項は、商品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」に区分けしています。いずれも安全に関する重要な事項ですので、必ず守ってください。












※お読みになった後は、取扱説明書をいつでも見られる場所に保管してください。

| | |
|--|-----------------------------|
|  警告 | 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。 |
|  注意 | 人が障害を負う可能性及び物的損害のみが想定される内容。 |



絵表示の例

| | |
|--|---|
|  | ○記号は、禁止の行為を表すものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左記号の場合は分解禁止)が描かれています。 |
|  | ●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左記号の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。 |













警告

| | | | |
|---|--|---|---|
|  重要 | 電源は定格15A以上100V専用コンセントを単独で使用してください。 タコ足配線禁止 感電や火災の原因となります。 |  禁止 | 電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントのさし込みがゆるい場合は、使用しないでください。 感電・ショート・火災の原因となります。 |
|  重要 | 電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込んでください。 感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。 |  禁止 | 電源コードを破損させたり、無理な方向へ引っ張り出したり、加工しないでください。(無理に曲げる・引っ張る・ねじる・たばねる・重い物を載せる・挟み込む・高温部に近づける等) 感電・ショート・火災の原因となります。 |
|  ぬれ手禁止 | 濡れた手で電源プラグを抜きさししないで下さい。 感電・ケガの原因となります。 |  禁止 | 電源コードやコンセントに異常がある場合は使用しないで下さい。 感電・ショート・火災の原因となります。 |
|  水ぬれ禁止 | 本体や電源プラグ、またはコンセントを水やその他の液体につけたり、かけたりしないでください。 ショート・感電の原因となります。 |  分解禁止 | 絶対に改造しないでください。 感電・火災・ケガの原因となります。修理はお買い上げの販売店、または「大作商事 お客様相談室」にご相談ください。 |
|  禁止 | 電源コードを接着用熱線に触れさせたり、テーブル等の角に引っかけないでください。 |  禁止 | 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。 やけど・感電・ケガの原因となります。 |
|  重要 | 電源プラグのほこりなどは定期的に乾いた布で拭き取ってください。 湿気で絶縁不良となり、火災の原因となります。 | | |

警告

-  万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。コンセントを抜き、煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。
-  お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

注意

| | | | |
|---|--|---|---|
|  重要 | 電源プラグを抜く時は、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜いてください。 感電やショートによる発火を防ぐためです。 |  禁止 | 火気、熱源、熱器具のそばに置かないでください。 本体が変形したり、発火の原因になる場合があります。 |
|  禁止 | 使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。 |  禁止 | 空気を逃がさないためのスポンジパッドを研磨剤などで拭かないでください。 パッドを破損させ、バック不良の原因となります。 |
|  禁止 | 作動中に移動させないでください。 感電・ケガの原因となります。 |  禁止 | 使用直後は本体の接着用熱線や袋のシール(密封)部に手を触れないでください。 高温になっているため、やけどの原因となります。 |
|  禁止 | お手入れをするときは、電源プラグを抜いてから行ってください。 感電・ケガの原因となります。 |  禁止 | 真空パックされた保存物をオープンや直火でもどさないでください。また、袋は火のそばに置かないでください。 袋から発火するおそれがあります。 |
|  禁止 | 不安定な場所で使用しないでください。 |  禁止 | 本体に直射日光を当てないでください。 本体が劣化するおそれがあります。 |
|  禁止 | 水気の多いものを真空密封しないでください。 本体が液体を吸い込み、故障する原因となります。 |  禁止 | 台所の流し台など、水を使用する場所のそばや、油煙や湯気があたる場所、湿気やほこりの多いところでは使用しないでください。 電気絶縁の低下によって火災や感電のおそれがあります。 |

はじめに

真空パック器「フレッシュパック-プロ」は食材を真空保存することによって、鮮度や風味、栄養分をより長く保持することができます。

Fresh pack-PRO の効果

空気は食材を酸化させ、食品の栄養価、色、香り、みずみずしさを奪い、鮮度を落とす主な原因となります。「フレッシュパック-プロ」はその空気を取り除き、真空保存することによって食品の腐敗、冷凍やけ、乾燥、ひび割れから守り、食費の節約も目指すことができます。

優れた保存機能

鮮度を落とさず長期保存

空気を抜くことで食材を酸化から守り、鮮度が長持ちします。食材が長持ちするので、お金も節約できます。

保存スペースの節約に

余分な空気を抜くことで食材をよりコンパクトに収納することができます。

液漏れ、匂い移り無く保存

密閉するので匂い移りや液漏れも無く清潔に保存できます。

真空調理機能

カンタン

食材と調味料と一緒に袋に入れて湯煎やレンジでカンタン調理！料理も真空パックにすれば、湯煎やレンジですぐに温められます。

料理時間の短縮に

真空にすることで浸透性が高まり下味付けの時間や加熱時間が短縮できます。

おいしい&ヘルシー

うま味や栄養分を閉じ込めたまま調理するのでおいしさがUPします。調味料も食材の中までしっかりしみ込みます。

重要: 柔らかいものを真空にする場合

柔らかいものを真空にする場合は、途中で真空作業を停止し接着作業へ移行してください。吸気により内容物がつぶれることがあります。

(※真空作業途中でシールバーを押すと強制的に接着作業になります。)

例: トマトなどの柔らかい野菜・パン・ポテトチップなど。

重要: 水分の多いものを真空にする場合

水分の多いものを真空にする場合、途中で真空作業を停止し接着作業へ移行してください。(※真空作業途中でシールバーを押すと強制的に接着作業になります。)

1回目の接着作業で接着が不十分な場合があります。

周辺の水分をよく拭き取り、開口側へ少しずらした位置で再度接着してください。

2回目接着

1回目接着

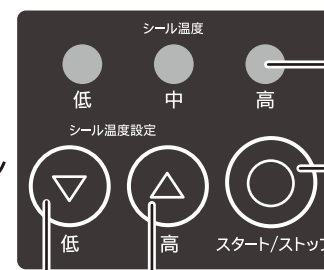


各部の名称

操作パネル

シール温度設定ボタン

袋の厚さによって、シール(接着)時の温度を変更できます。本商品付属のフレッシュバッグの場合は(中)。



シール温度表示ランプ
接着時の温度が表示されます。

スタート/ストップボタン
真空作動の開始・停止をします。

本体カバー

真空解除ボタン

シールバー

開閉ボタン

(上ボタンロック/ロック解除)

接着用ゴムパッキン

スポンジパッド

吸気口

接着用熱線

真空溝

容器用カバー

ゴムバルブ

専用ホース

ホースコネクター ①

ホースコネクター ②

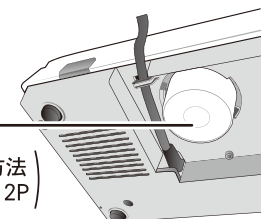
付属品

- 専用フレッシュバッグ
(大)幅28cm×長さ34.5cm…3袋
(小)幅20cm×長さ25.8cm…3袋
- 取扱説明書・真空調理レシピ集

本体裏面

取水カップ

(取り外し方・お手入れ方法
…12P)



使用方法

真空パックの作り方

1 電源プラグをコンセントに差し込みます。

- 本体は水平で乾いた場所に置いてください。
- 操作パネルの緑色のランプが点灯したことを確認してください。

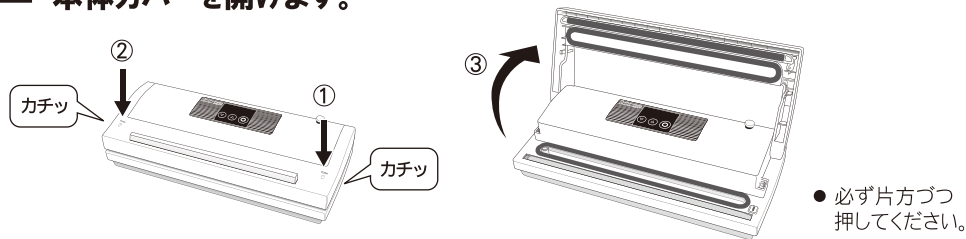


2 専用フレッシュバッグの中に真空保存するものを入れます。

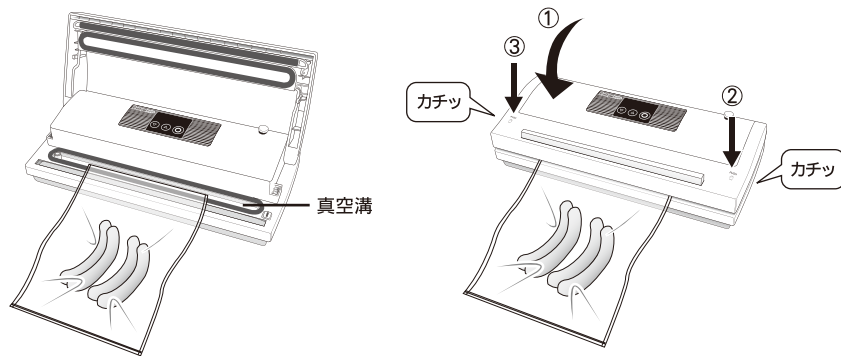
- 袋に大量 (3/4以上) に入れたり、無理に大きなものを入れないでください。
- 専用ロールを使用する場合は (P7) を参照してください。

⚠ 注意 水分を多く含んだものを真空保存するときは、あらかじめ冷凍してから真空保存するか本取扱説明書 (3P) を参照ください。スープやソースなどの液体は容器用カバーをお使いください。(10P参照)

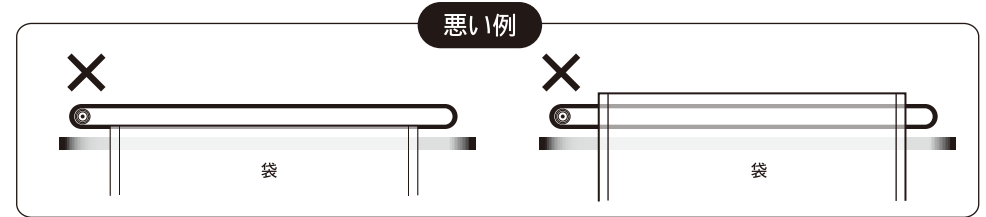
3 開閉ボタン (PUSHマーク) を右から片方ずつカチツと音がるまで押して本体カバーを開けます。



4 袋の開いている口を真空溝の上に置き、再び本体カバーを下げ開閉ボタン (PUSHマーク) を右からカチツと音がするまで押して閉じます。

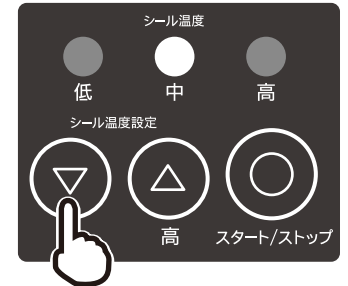


袋の開いている口が真空溝の中に (スポンジパッドの中に) おさまるように置いてください。



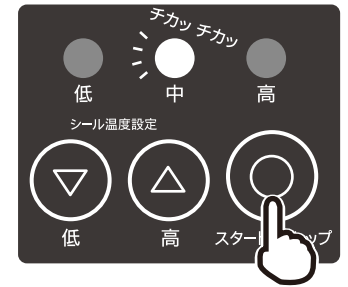
5 「シール温度設定」ボタンを押し、シール温度を「中」にします。

- フレッシュパック専用フレッシュバッグの場合は「中」です。
- 袋の厚さによってシール(接着)温度を変えてください。



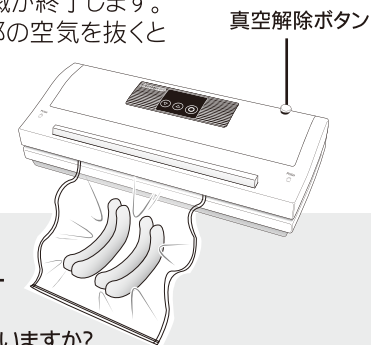
6 「スタート/ストップ」ボタンを押します。

- 真空作業を開始します。真空作業が完了したら、シール温度ランプが点滅し、自動的に袋のシール(接着)作業が開始されます。
- もし途中で真空作業を止めたい場合は、再度「スタート/ストップ」ボタンを押すと止まります。本体カバーを開けて最初からやり直してください。
(※ある程度吸気するとフタが開かない開かない場合があります。その場合は真空解除ボタンを押して下さい。)



7 真空作業が終了したら真空解除ボタンを押して本体カバーを開きます。

- 真空作業とシール(接着)が完了したらランプの点滅が終了します。本体右上の「真空解除」ボタンを押して真空構内部の空気を抜くと本体カバーが手で開きます。
- 使用後は本体カバーを開けた状態にして、本体内に残った水分・湿気を十分に取ってから保管してください。



? 真空にならないとき

- 袋に穴が開いていませんか?
- 袋の開いた方の口が真空溝の中にしっかりとおさまっていますか?
- 吸気口にものが詰まっていますか? 詰まっている場合は取り除いてください。
- 取水カップがすぎ間なくしっかりと取り付けられていますか?

故障かな?と思ったら → 13P

使用方法 専用ロール(別売)を使用する場合

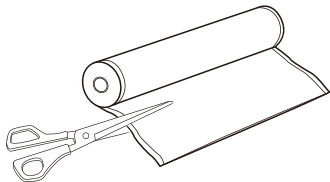
真空用袋の作り方 はじめに専用ロールを袋にします。

1 電源プラグをコンセントに差し込みます。

- 本体は水平で乾いた場所に置いてください。
- 操作パネルのシール温度表示ランプ(緑)が点灯したことを確認してください。

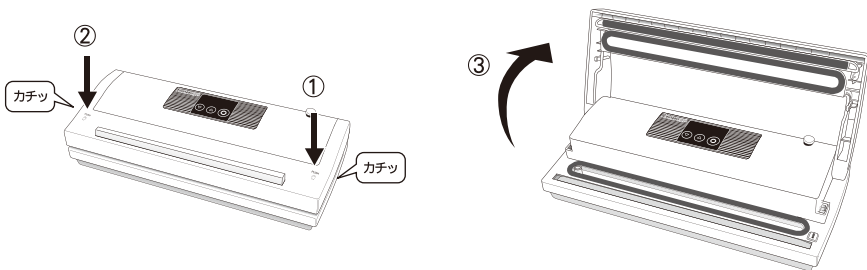
2 ロールを必要な長さに切ります。

- パックするものの大きさより6cm～8cm多めにまっすぐ切ってください。



3 開閉ボタン(PUSHマーク)を右から片方ずつカチッと音が出るまで押して本体カバーを開けます。

- 確実に開閉をおこなう為に、両側のPUSHボタンを同時に押さず片側ずつ押してください。

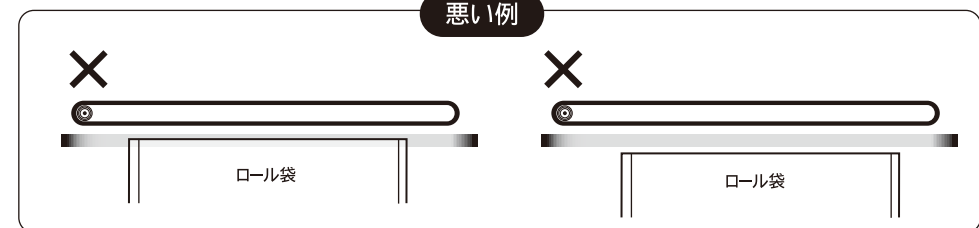


4 図のように、切り取ったロール袋の切り口を接着用熱線の上に置きます。

- 接着用熱線の上に完全にかぶせてください。

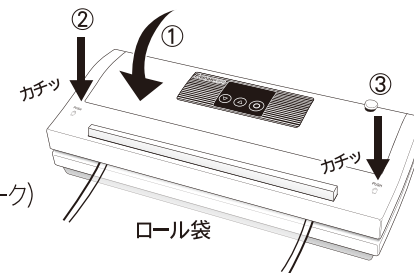


悪い例



5 本体カバーを下げて両端の開閉ボタン(PUSHマーク)をカチッと音が出るまで押して閉めます。

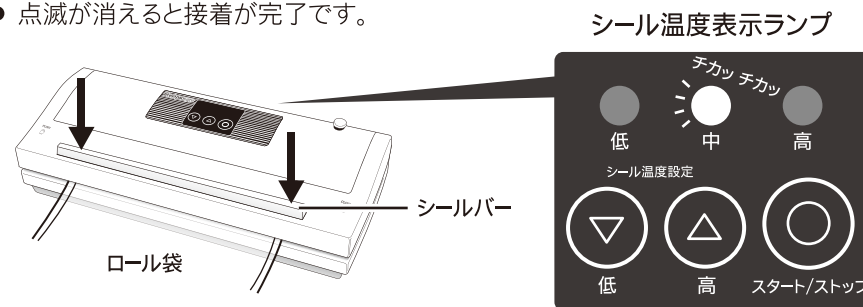
- 袋は固定されません。片手で袋を持ちながら、開閉ボタン(PUSHマーク)を片方ずつ押してください。



6 シールバーを押し続けると、ランプが点滅し、接着を開始します。

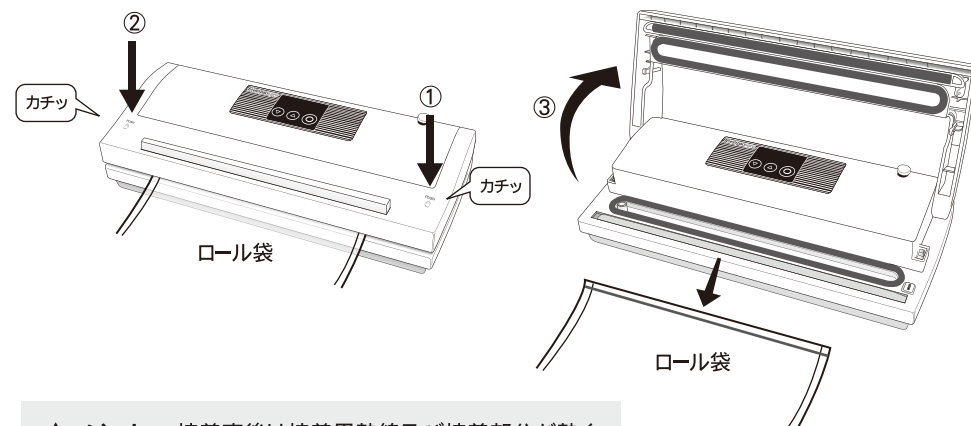
注意 両手でシールバーの両脇をカチッと音がするまでしっかり押して下さい。

- 点滅が消えると接着が完了です。



7 両端の開閉ボタン(PUSHマーク)を右から片方ずつカチッと音が出るまで押して本体カバーのロックを解除し、片側が接着された袋を取り出します。

- 袋が完全に接着されているか確認してください。



注意 接着直後は接着用熱線及び接着部分が熱くなっていますので、触れないでください。

使用方法

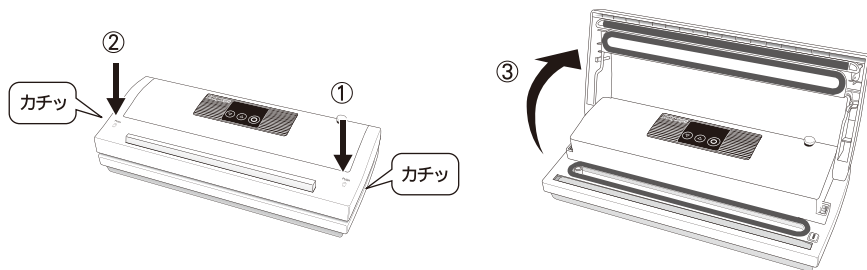
シール(接着)だけを行う場合

1 電源プラグをコンセントに差し込みます。

- 操作パネルのシール温度表示ランプ(緑)が点灯したことを確認してください。
- 専用フレッシュバッグ以外の袋を使用する場合は、ビニール袋の厚みに合わせてシール温度を「低」もしくは「高」に調整してください。

2 開閉ボタン(PUSHマーク)を右から片方ずつカチッと音が出るまで押して本体カバーを開けます。

- 確実に開閉をおこなう為に、両側のPUSHボタンを同時に押さず片側ずつ押してください。



3 袋の開いた方の口を接着用熱線の上に置き、本体カバーを閉めます。

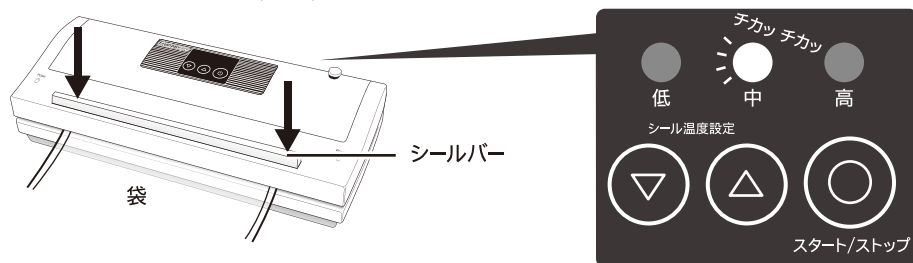
- 接着用熱線の上に完全にかぶせてください。



4 シールバーを押し続けると、ランプが点滅して接着を開始します。

注意 両手でシールバーの両脇をカチッと音がするまでしっかり押してください。

- 点滅が消えると接着が完了です。
- 袋がしっかりとシール(接着)されているか確認してください。 シール温度表示ランプ



容器に入ったものを真空保存する場合(容器用カバーの使い方)

注意 ◆ご使用できない容器(真空時に変形・破損の恐れがあります)
薄手のガラス・発泡スチロール・ペットボトル等柔らかい材質の容器

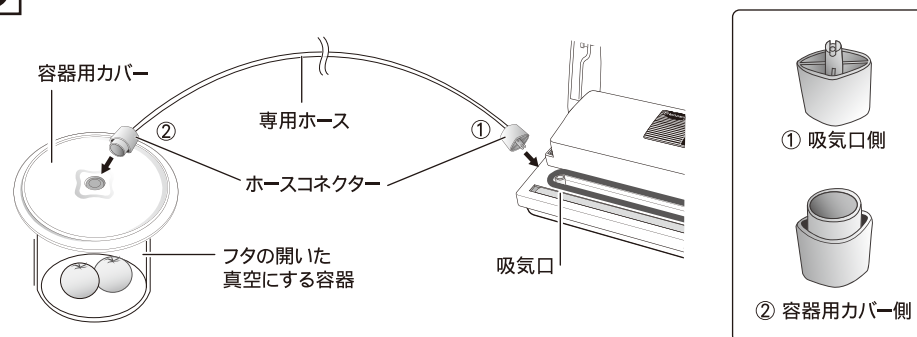
1 電源プラグをコンセントに差し込みます。

- 操作パネルのシール温度表示ランプ(緑)が点灯したことを確認してください。

2 開閉ボタン(PUSHマーク)を右から片方ずつカチッと音が出るまで押して本体カバーを開けます。

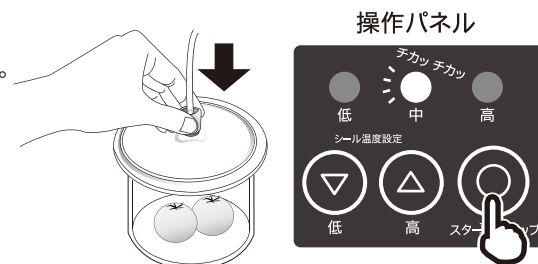
- 確実に開閉をおこなう為に、両側のPUSHボタンを同時に押さず片側ずつ押してください。

3 容器の上に容器用カバーを置いて、図のように専用ホースを取り付けます。



4 ホースコネクター部をつまみ、ゴムバルブの穴に入れ、下に押さえつけながら、「スタート/ストップ」ボタンを押します。

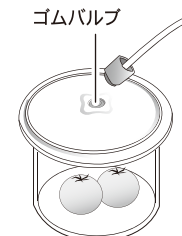
- ランプの点滅が終わり真空作業が終了するまで押さえつけてください。
(真空用カバーと容器がしっかりと密着していることを確認してください。)



5 コネクターホースを取り外します。

- 容器用カバーが容器から外れなくなっていることを確認します。(容器内が真空になっていると容器用カバーは強く容器に吸着します。)
- 吸気口側のホースコネクターを吸気口から外した後、容器用カバー側のホースコネクターを取り外してください。

容器用カバーを取り外す場合は、カバー中心のゴムバルブを横にずらすと密封が解除されます。



食品別真空保存期間 目安表

| 食品 | 保存場所 | 保存期間 | |
|----------------------------|------|-------|----------|
| | | 通常 | 真空 |
| 牛肉・豚肉・鶏肉 | 冷蔵庫 | 3日 | 5日 |
| | 冷凍庫 | 4ヶ月 | 1年 |
| 魚 | 冷蔵庫 | 3日 | 5日 |
| | 冷凍庫 | 6ヶ月 | 2年 |
| 野菜 | 冷蔵庫 | 1週間 | 2~3週間(※) |
| 豆・アーモンド | 常温庫 | 6ヶ月 | 2年 |
| 乾燥魚・乾燥肉 | 常温庫 | 6ヶ月 | 1~2年 |
| チーズ・ソーセージ・ハム | 常温庫 | 1週間 | 6週間 |
| 砂糖、塩 | 冷凍庫 | 1ヶ月 | 3ヶ月 |
| | 常温庫 | 3~7ヶ月 | 1~2年 |
| 菓子 | 常温庫 | 1~2週間 | 3~6週間 |
| スープ、シチュー、ソース (容器用カバー使用) | 冷蔵庫 | 3日 | 1週間 |

※…野菜の水分量によって、保存期間が異なります。

真空調理別 保存の目安

| 食品 | 容器などで保存 | 真空パック |
|----------------------|---------|-------|
| ピクルス | 30日 | 90日 |
| コンポート・ジャム | 30日 | 90日 |
| スープ | 3日 | 7日 |
| ローストビーフ・ベーコン | 2日 | 5日 |
| 煮豆・佃煮等 | 5日 | 14日 |
| 軽めの煮込み料理(魚の煮付けなど) | 2日 | 5日 |
| 煮込み料理(カレー・ビーフシチューなど) | 3日 | 7日 |
| お米料理(リゾット・パエリアなど) | 2日 | 5日 |

※食材の鮮度や塩分糖度、加熱時間によっても異なります。あくまでも参考にしてください。
またピクルスやジャムなどの保存食を除いた調理では、開封後(冷凍保存の場合は解凍後も)は当日中にお召し上がりください。

お手入れ

⚠ 注意

必ず電源プラグを抜き、本体が冷めてから行ってください。

- 薄めた中性洗剤、スポンジ、やわらかい布などをお使いください。
- ベンジン、シンナー、たわし、表面が堅く荒い布などは、本体の傷や変色などの原因になりますのでご使用にならないでください。

⚠ 警告

- 水につけたり、水をかけたりして本体を洗わないでください。(ショート・感電の恐れがあります。)
- 吸気口に水分やほこり・チリなどのゴミが入らないように十分注意してください。

各部のお手入れ方法

- **電源コード・プラグ**
乾いた布でふいてください。
- **本体**
固くしぼったふきんで汚れをふきとってください。乾いた布で水分が残らないようにふきとってください。
- **接着用熱線・スポンジパッド**
固くしぼったふきんで軽くていねいにふき取ってください。

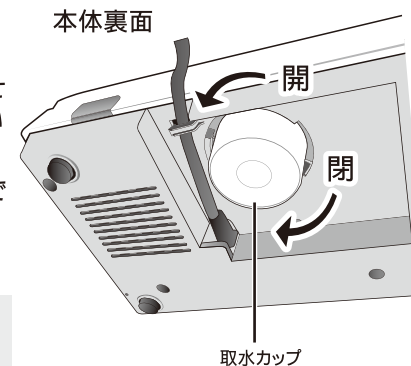
真空溝のお手入れ方法

固くしぼったふきんで汚れをふいたあと、乾いた布で水分が残らないようにふきとってください。

取水カップのお手入れ方法

吸引された少量の液体や粉末は、本体裏側の透明なカップ(取水カップ)にたまりまます。カップにたまった液体や粉末は以下の方法で取り除いてください。

- ① 本体を傾け、取水カップに液体や粉末がたまっていることを確認してください。
- ② 図の矢印のようにカップを回すとカップが取り外せます。(カップ内の液体が吸引ポンプに入り込まないように注意してください。故障の原因になります。)
- ③ カップ内にたまった液体や水分を捨て、カップを水で洗ってください。乾燥させたあと、しっかり取り付けてください。



取水カップがしっかり取り付けられていないと、真空作業が正常に行われなないことがあります。

専用フレッシュバッグ(袋)の再利用について

- 洗浄にはぬるま湯と中性洗剤をお使いください。
- 洗浄後は完全に乾かしてからお使いください。

⚠ 注意 ◆ 肉類、魚類、油ものなどを入れていた袋は衛生上の問題から再度使用しないでください。

故障かな?と思ったら

ご使用中に異常を感じられたときは、以下の項目を参照、点検してください。
それでも異常のある場合は、事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。

| 症 状 | 点 検 事 項 |
|------------------------|--|
| ボタンを押しても作動しない | <ul style="list-style-type: none"> ◆ 電源プラグが正しくコンセントに差し込まれていますか? ◆ 電源コード、プラグに損傷はありませんか? |
| 本体カバーが開かない | <ul style="list-style-type: none"> ◆ 開閉ボタン(PUSHマーク)を同時に押しませんか? (右→左と片方ずつカチッと音がするまで押してください。) ◆ 真空解除ボタンを押してください。 |
| 真空にならない (吸気されない) | <ul style="list-style-type: none"> ◆ 電源プラグが正しくコンセントに差し込まれていますか? ◆ 袋の開いた方の口が真空溝の上(または中)にしっかりとおさまっていますか? または袋の端が真空溝から外れていませんか? ◆ 袋に穴が開いていませんか? (保存物の尖った部分で袋に穴が開く場合があります。その場合、袋を取替え、尖った部分をキッチンペーパーなどでくるんでから、再び真空作業を開始してください。) ◆ 本体カバーがしっかりと閉じられていますか? ◆ 吸気口にものが詰まっていますか? ◆ 取水カップをしっかりと取り付けていないと、すき間から空気がもれ、正しく真空作業が行われないことがあります。カップを正しく取り付け直してください。 |
| シール(接着)されない | <ul style="list-style-type: none"> ◆ 電源プラグが正しくコンセントに差し込まれていますか? ◆ 袋の開いた方が接着用熱線の上にとしっかりと真直ぐおさまっていますか? または袋の端が真空溝から外れていませんか? ◆ シールバーの両はじをカチッと音がするまで両手でしっかりと押さえてください。シールバーの片側だけを押しと熱線が正しく作動しないことがあります。 ◆ 食品の水気や小片が接着部分についていませんか? |
| 袋が溶ける | <ul style="list-style-type: none"> ◆ 続けて作業していませんか? ◆ シール温度設定を下げてください。 |
| 真空にしたあと、再び袋の中に空気が入ってくる | <ul style="list-style-type: none"> ◆ 袋に穴が開いていませんか? ◆ 食品の水気や小片が接着部分についていませんか? ◆ とがったものが原因で袋に穴が開いていませんか? |

仕様

| | | | |
|---------|--|----------|-----------|
| 品 名 | Fresh-Pack - pro | 吸 気 力 | 最大600mmHg |
| 品 番 | DFP600A | シール可能幅 | 最大300mm |
| 外 形 寸 法 | 幅345×奥行150×高さ75(mm) | 本 体 材 質 | ABS、PE |
| 質 量 | 2.2kg | コードの長さ | 約155cm |
| 電 源 | AC100V、50Hz/60Hz | 接着用熱線の温度 | 110℃～130℃ |
| 消 費 電 力 | 120W | 生 産 国 | 韓国 |
| 付 属 品 | 専用抗菌フレッシュバッグ 大3枚 小3枚セット・容器用カバー・専用ホース 真空調理レシピ集・取扱説明書 | | |

消耗品/別売品

追加購入を希望される場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの販売店にてお買い上げください。

専用フレッシュバッグ(大) 20枚入り

幅28cm×長さ34.5cm

品番：DFB-20L

材質：ビニール三層構造(ナイロン+低密度ポリエチレン+抗菌加工剤+低密度ポリエチレン)

使用可能温度：-40℃～120℃

専用フレッシュバッグ(小) 20枚入り

幅20cm×長さ25.8cm

品番：DFB-20S

材質：ビニール三層構造(ナイロン+低密度ポリエチレン+抗菌加工剤+低密度ポリエチレン)

使用可能温度：-40℃～120℃

フレッシュバッグ(別売)の仕様、枚数等は予告無く変更することがございますので、ご了承下さい。

お近くに販売店がない場合は…

輸入発売元
大作商事株式会社

お客様センター



フリーダイヤル 0120-120-959
(土日・祝日を除く平日 月～金 9:00～18:00)

愛情点検

長年ご使用の真空パック器の点検を!



こんな症状は
ありませんか

- スイッチをいれても運転しないときがある。
- 運転中、異常な音が出る。
- 本体が変形していたり、異常に熱い。
- 異臭する。こげくさい臭いがする。

故障や事故防止のため、
電源プラグを抜いて、必ず
販売店に点検をご相談
ください。